



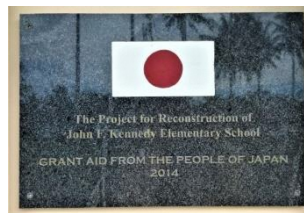
カヤンゲル島 学校訪問



今回も小学校を訪問した時の話をします。訪問先はカヤンゲル島にあるPJF 小学校。カヤンゲル島はパラオの北のほうにある小さな島です。パラオの海はどれも美しいですが、この島の周辺は特に美しいといわれています。透明度の高いいくつかのダイビングスポットや白い砂浜で有名です。

左の地図の中央にある島がコロール島、その北のパラオという文字の入った大きな島がバベルダオブ島で、さらに北の方にあるのがカヤンゲル島です。赤い矢印で示した島で、海路でコロール島からおよそ100kmです。

この島の小学校は一つで、海岸沿いに切り開いた一角に平屋の校舎が建っています。日本の援助で再建されました。校舎の正面にはこのようなプレートが取り付けられています。夕方の海岸はとても幻想的で、8時を過ぎて真っ暗になると星が一面に輝きます。



日本の援助で再建されたことを示すプレート



この学校には4人で行きました。私は就任した直後だったので、授業参観や個別面談はもう一人の数学スペシャリスト、バネッサ(女性)がしてくれました。私は放課後の講習会のみを担当しました。講習会は放課後の3時から8時ころまで5時間、連続して3日間行いました。一日目は英語、2日目はパラオ語、3日目は数学です。私は3日目に2時間ほど、先生たちに数学を教えました。



これは繰り上がりのある足し算、 $18+8$ を例にした指導法の説明です。カウンターという緑と赤の駒を並べて、計算の仕組みを生徒に理解させます。基本的には日本と同じ方法です。

そのほかにも、三角形や台形の面積の計算、三角形や平行線に関する角度計算、三平方(ピタゴラス)の定理の応用などを教えました。

先生たちは途中で休憩や軽食をとりながら、熱心にメモをとって勉強していました。

パラオの小学校は、教科書やワークブック、最新の教材が十分に配布されています。しかし教師自身がそれを使った教育を受けた経験がありません。教師用の指導マニュアルが理解できない教師もいます。教師が説明してそのあとは練習問題をやらせるだけという授業も多く見られます。そこで、生徒が主体的に学習する授業に転換するためのアドバイスが私たちの仕事になっています。

講習会が終わった3日目の夜は夕食を兼ねた懇親会でした。参加者は全部で12人、男性はパラオ語スペシャリストのジェイ、私たちを運んでくれた船長、そして私の3人だけ。女性たちは3時間ほどパラオ語でしゃべりっ放しでした。よく笑い、よくしゃべり、よく食べる人ばかりです。何の話かほとんどわかりませんでしたが、明るい楽しい雰囲気でした。

この夕食会には、給食担当の調理員(女性)さんと現地の先生たちが食べ物を持ち寄りました。主な食材はタロイモ、タピオカ、バナナ、魚です。タロイモやタピオカは茹でたり蒸したりして味をつけたもの。バナナは油で揚げたものです。魚の煮付けは醤油やスパイスで味がついています。魚のから揚げは丸ごと大皿に盛られていて、手で骨をよけながら食べます。米は輸入品ですが、炊飯器で炊いたものが出されました。どれも大量に用意されて、余ったものは各自で好きなものを持って帰ります。食べ物の物々交換の場でもあったのです。

このカヤンゲル島への訪問は、パラオの人たちの生活を知るよい機会でした。では私が撮った写真を紹介します。



パラオでは環境保護のため、捕ってはいけない魚が州ごとに決められています。



バナナの木(正しくいうとあれは葉だそうですが)は至る所にありました。帰りときに地元の人が中央の写真のような大きなかたまりを4つ、おみやげとして軽トラックで運んでくれました。これだけ大量のバナナ、どうやって食べようかと私は困惑しました。私の住むコロール島にもバナナはいくらでもあるので。

パラオでの食べ物 タピオカ

日本でも最近は飲み物やデザート食材として人気のあるタピオカ。キャッサバの根から取り出したでんぷんで、パラオでは粒状でなく塊の状態を食べます。バナナの皮で包んで蒸したもの、茹でて砂糖やココナッツミルクで味をつけたものなどがあります。黒いタピオカは焦がしたもので、ほかとは違った食感があります。デザート類は子どもにも人気です。



上の写真は焦がしたタピオカのデザート
右はココナッツと砂糖で味付けしたデザート

パラオ通信9 クイズの答え

問題1 木にぶら下がっているのは、空になったエアータンクです。当番の先生や生徒が授業の開始や終了の時刻を、これを叩いて知らせます。よく響きます。

問題2 レモンの木です。パラオでは、ほとんどの学校にレモンの木が植えてあります。

問題3 これがサワー・サップです。数日置いておくと柔らかくなり、皮をむいて食べます。一人で食べきれないときは、冷凍にしておきます。ココナッツ・シロップをかけて食べると絶品です。

問題4 彼女は英文を縦方向に書いています。数字や文字も横向きに書くので、結果的には普通の手書き英文になります。パラオ高校の学生でも、そのような人がクラスに何人かいます。器用だなあと思っていたら、それが普通で横方向には書きにくいと言っていました。職場の私の上司であるジャネットもノートを縦にして書きます。

終わり